

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 品川リファクトリーズ(株) 西日本工場 赤穂製造部

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

耐火物生産では生産の集約をさらに進めることで、設備の効率的な稼働を目指します。これに伴い設備の休止や移転などで省エネ・省資源を推進します。(たとえば、焼成炉の休廃止など)

また、廃棄原料のリサイクルやゴミの分別収集を徹底し、ゼロエミッション事業所を目指します。

このような一連の環境対策への取り組みにより、環境への負担を低減させることによって地球の環境保全に貢献するという基本理念をよりいっそう徹底し、継続的に推進します。目標・計画等は一般からの要求に応じ、ホームページ等で積極的に公表します。

(目標・計画等の公表の方法についても記載すること)

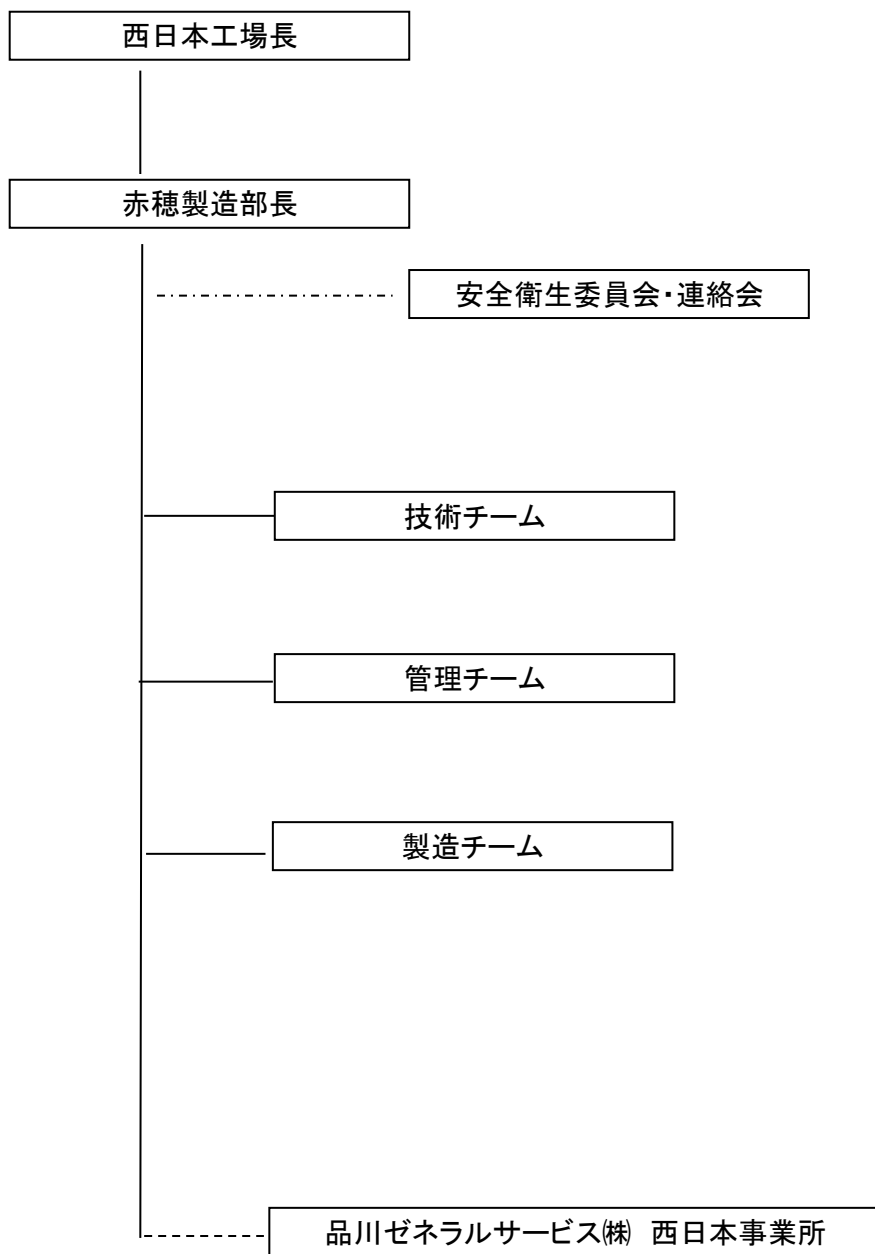
1-2 環境保全活動に関する組織体制

別紙組織図参照

2 環境保全活動の実施状況等

項 目	取組結果	今後の取組計画
ゼロエミッションの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2工場における試作場の移転に伴って出た廃棄物を整理。分別搬出した。 ・ 1工場については長期滞留原料より撤去開始。廃棄リサイクル処理を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1工場については建ぺい率補正のための屋根撤去工事を予定しており、滞留物の整理・廃棄を進め、置場スペースを確保する。
地域社会との共生	<ul style="list-style-type: none"> ・ 周辺地域の清掃 ・ 義士祭への参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夏場に草取りを1回/週 実施を継続。今年 は空き缶回収も実施する
施設の整理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第二工場の熱処理炉について、第一工場への移設を検討していたが中止。無駄な工事をやめ、第二工場 で再稼動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現状の2工場の乾燥炉は乾燥物に対しスペースが大きいため特定施設にあたらぬ小型のもの の設置を検討。

1-2 環境保全活動に関する組織体制



* 協力会社

(備考)
実線は赤穂製造部
点線は赤穂地区駐在